

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド（為替ヘッジあり）」および「あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド（為替ヘッジなし）」“愛称 たんはい”は、信託約款の規定に基づき、去る9月17日に繰上償還となりました。ここに、法令に基づいて運用状況および償還内容をご報告申し上げます。これまでの皆さまのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドをご愛顧賜りましよう、お願い申し上げます。

あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド
（為替ヘッジあり）
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド
（為替ヘッジなし）

愛称 **たんはい**

償還運用報告書（全体版）

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2021年9月17日（当初、原則として無期限）まで
運用方針	主として米国市場の短期ハイ・イールド債券に投資を行うことで、インカム・ゲインの獲得と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て） アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし） ・親投資信託 あおぞら・マネー・マザーファンド
運用方法	①主として、別に定める投資信託証券への投資を通じて、主に米国企業の発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券（以下「ハイ・イールド債券」といいます。）に投資を行います。 ②投資にあたっては、実質的な償還までの期間が概ね5年以下のハイ・イールド債券を中心に投資し、価格変動リスクと信用リスクの低減に重点を置いてポートフォリオを構築します。なお、バンク・ローンに投資する場合があります。 ③ハイ・イールド債券に投資する投資信託証券の組入比率は原則として高位を保ちます。 ④「あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド（為替ヘッジあり）」は外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行います。 ⑤「あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド（為替ヘッジなし）」は外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額等の場合は分配を行わない場合があります。

第7期

償還日
第7期（最終期） 2021年9月17日



あおぞら投信株式会社

AOZORA

東京都千代田区麹町6-1-1

■ホームページアドレス

<http://www.aozora-im.co.jp/>

■お問い合わせ先

<お問い合わせ窓口>

03-6752-1051

受付時間：

営業日の午前9時から
午後5時まで

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【為替ヘッジあり】

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	%	百万円
(設 定 日) (2014年10月31日)	10,000	—	—	—	—	57
第 1 期 (2015年10月20日)	9,874	100	△0.3	0.1	97.1	116
第 2 期 (2016年10月20日)	10,037	100	2.7	—	99.0	107
第 3 期 (2017年10月20日)	10,039	100	1.0	—	98.1	65
第 4 期 (2018年10月22日)	9,758	100	△1.8	—	97.4	58
第 5 期 (2019年10月21日)	9,568	100	△0.9	—	97.6	51
第 6 期 (2020年10月20日)	9,421	100	△0.5	—	99.1	42
(償 還 時)	(償還価額)					
第 7 期 (2021年 9 月17日)	9,928.59	—	5.4	—	—	34

(注1) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注3) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、主に米国企業の発行する、実質的な償還までの期間が概ね5年以下の短期ハイ・イールド債券に投資を行うことを基本方針としており、また一部バンク・ローンに投資する場合があります。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 託 比 率
(期 首) 2020年10月20日	9,421	—	—	—	99.1
10月末	9,236	△2.0	—	—	95.5
11月末	9,547	1.3	—	—	95.7
12月末	9,744	3.4	—	—	95.7
2021年 1 月末	9,782	3.8	—	—	95.8
2 月末	9,812	4.2	—	—	95.9
3 月末	9,883	4.9	—	—	94.7
4 月末	9,947	5.6	—	—	95.5
5 月末	9,940	5.5	—	—	92.8
6 月末	9,971	5.8	—	—	91.9
7 月末	9,920	5.3	—	—	91.9
8 月末	9,935	5.5	—	—	—
(償還時) 2021年 9 月17日	(償還価額) 9,928.59	5.4	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

(注3) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、主に米国企業の発行する、実質的な償還までの期間が概ね5年以下の短期ハイ・イールド債券に投資を行うことを基本方針としており、また一部バンク・ローンに投資する場合があります。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

【為替ヘッジなし】

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 総 額
	円	円	%	%	%	百万円
(設 定 日) (2014年10月31日)	10,000	—	—	—	—	189
第 1 期 (2015年10月20日)	10,326	200	5.3	0.0	98.8	205
第 2 期 (2016年10月20日)	9,294	50	△ 9.5	—	99.6	131
第 3 期 (2017年10月20日)	10,241	200	12.3	—	99.4	131
第 4 期 (2018年10月22日)	10,258	50	0.7	—	98.7	99
第 5 期 (2019年10月21日)	10,064	50	△ 1.4	—	98.0	102
第 6 期 (2020年10月20日)	9,858	50	△ 1.6	—	99.4	87
(償 還 時)	(償還価額)					
第 7 期 (2021年 9 月17日)	10,842.56	—	10.0	—	—	70

(注1) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注3) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、主に米国企業の発行する、実質的な償還までの期間が概ね5年以下の短期ハイ・イールド債券に投資を行うことを基本方針としており、また一部バンク・ローンに投資する場合があります。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 比	託 率
		騰 落	率				
(期 首) 2020年10月20日	円 9,858		% -		% -		% 99.4
10月末	9,595	△	2.7		-		95.9
11月末	9,850	△	0.1		-		92.0
12月末	10,018		1.6		-		94.3
2021年 1 月末	10,119		2.6		-		96.6
2 月末	10,336		4.8		-		95.4
3 月末	10,798		9.5		-		95.7
4 月末	10,750		9.0		-		97.6
5 月末	10,845		10.0		-		97.8
6 月末	10,935		10.9		-		97.9
7 月末	10,796		9.5		-		98.0
8 月末	10,850		10.1		-		-
(償還時) 2021年 9 月17日	(償還価額) 10,842.56		10.0		-		-

(注1) 騰落率は期首比です。

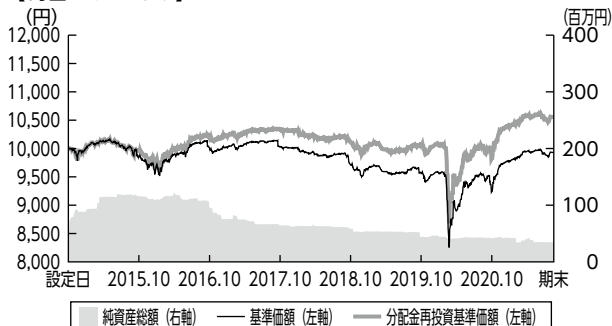
(注2) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

(注3) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、主に米国企業の発行する、実質的な償還までの期間が概ね5年以下の短期ハイ・イールド債券に投資を行うことを基本方針としており、また一部バンク・ローンに投資する場合があります。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

運用経過 (2014年10月31日～2021年9月17日)

設定来の基準価額等の推移

【為替ヘッジあり】



設定日：10,000円

期末 (償還日)：9,928円59銭 (既払分配金600円)

騰落率：5.5% (分配金再投資ベース)

*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

*上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

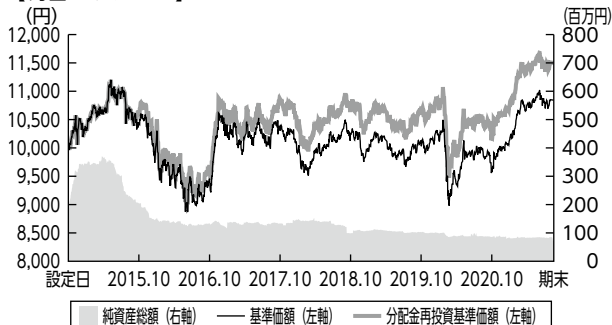
基準価額の主な変動要因

【為替ヘッジあり】

本ファンドの基準価額は、当期末において9,928.59円となり、当期リターンは、5.4% (信託報酬控除後、分配金再投資ベース)の上昇となりました。

設定来の基準価額等の推移

【為替ヘッジなし】



設定日：10,000円

期末 (償還日)：10,842円56銭 (既払分配金600円)

騰落率：15.0% (分配金再投資ベース)

*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

*上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

【為替ヘッジなし】

本ファンドの基準価額は、当期末において10,842.56円となり、当期リターンは、10.0% (信託報酬控除後、分配金再投資ベース)の上昇となりました。

米国ハイ・イールド債券市場全般より比較的質が高く、償還までの期間が短いポートフォリオを維持することで、高いインカム・ゲインを獲得しながら、元本の保全を優先したポートフォリオを構築した結果、米国ハイ・イールド債券市場が向かい風に直面した局面において基準価額の下落幅が限定的だったことに加えて、市場環境が改善した局面では基準価額が上昇しました。また、ドル円為替レートで、円安ドル高が進行したことが、為替ヘッジなしにおいてはプラス要因となりました。

投資環境

第1期 (2014年10月31日～2015年10月20日)

<米国ハイ・イールド市場>

当期は、米国ハイ・イールド市場の変動率の上昇や原油価格の下落を始めとして、幾つかのマイナス要因が米国ハイ・イールド市場に影響を与えました。

前半は原油価格の下落を受けて、信用力の質にかかわらず、エネルギー関連銘柄、非エネルギー関連銘柄ともに売られたことが投資家の不安心理を増幅し、米国ハイ・イールド債券市場全般に売り圧力がかけられました。当期を通じて原油価格やその他の資源価格が下落したことで、エネルギー関連や資源関連銘柄が軟調となりました。

ただ、次第に資源価格下落の影響が薄れる中、エネルギー関連、特に石油開発事業銘柄の価格が下落したものの、多くの発行体企業は発行市場で資金調達や借り換えを実施することができました。また、米ドル高や港湾の閉鎖といった向かい風にも適応力を示しました。

その後、今夏以降、米国ハイ・イールド市場全般が仲介機能の欠如やF R B (米連邦準備制度理事会)の利上げ先送りといった構造的な変化に伴う売り圧力を受け始めました。3～4年前から銀行や証券会社による仲介機能が低下し、市場流動性が低下しました。また、F R Bが利上げを先送りしていることによって不透明感が払拭されず、市場参加者が不信感を募らせました。中国の景気減速を始めとする海外要因に基づいて、F R Bが利上げを先送りしたことがリスク資産全般を回避する動きにつながりました。ただ、米国経済に目を向けると、確かに足元の経済指標は強弱入り混じっていますが、米国ハイ・イールド債券市場が警戒しているほどの景気停滞局面ではないと思われます。

当期の米国ハイ・イールド債券市場 (バンクオブアメリカ US ハイ・イールド・キャッシュ・ペイ・インデックス) のパフォーマンスは-2.3%でした。特に、2015年7-9月期は-4.9%となり、1990年7-9月期、2002年4-6月期、2008年7-9月期および10-12月期に次いで、6番目にパフォーマンスが低調な四半期となりました。

<為替市場>

為替市場では、世界的な景気減速懸念や原油価格の下落などから市場リスクが高まり、投資家のリスク回避的な行動を反映してドル円為替レートが円高ドル安になる局面もありましたが、日米両国の中央銀行の金融政策の違いを反映して、当期を通じて円安ドル高傾向となりました。

第2期 (2015年10月21日～2016年10月20日)

<米国ハイ・イールド市場>

当期は、市場変動率や原油相場下落を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。

当期前半は、原油相場下落やグローバル景気の減速懸念、F R Bによる利上げ実施など、マクロ環境に対する向かい風を受けて日々の価格変動率が上昇する中、信用力の質に係わらず、エネルギー関連銘柄、非エネルギー関連銘柄ともに売られたことが投資家の不安心理を増幅し、米国ハイ・イールド債券市場全般に売り圧力が掛かりました。

しかし、2016年2月以降、原油相場が上昇に転じたことや、F R Bの追加利上げ観測が後退したことを受けて、投資家のリスク資産全般を回避する姿勢が急速に弱まる中、リスク対比での高いリターンを求めて、それまで大きく下落していた米国ハイ・イールド債券市場にも買い戻しの動きが顕著となりました。

Brexit (英国の欧州連合離脱決定) によって一時的に下落する局面があったものの、その後も原油相場の上昇基調が続いたことや米国景気の減速懸念が後退したこと、各国の中央銀行が景気に配慮した金融政策を

維持していることから、米国ハイ・イールド債券市場は堅調に推移しました。

<為替市場>

ドル円為替レートは円高ドル安となりました。2015年12月にF R Bが利上げを実施した後、原油相場の大幅下落やグローバル経済の減速懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、円高が進みました。2016年2月半ばに投資家のリスク回避姿勢が弱まったことから、一旦円高に歯止めがかかりましたが、F R Bの追加利上げ観測後退に伴う日米金利差縮小観測を背景として、今夏にかけて一段の円高となりました。

第3期（2016年10月21日～2017年10月20日）

<米国ハイ・イールド市場>

当期は、市場変動率や原油相場の騰落を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。

当期は、2016年11月、2017年3月および8月の3回、月間リターンがマイナスとなりましたが、堅調な米国の経済指標や主要米国企業の好調な業績を背景に最高値を更新する米国株式市場に牽引されて、米国ハイ・イールド債券市場は上昇を続けました。F R Bが緩やかなペースで金融政策の正常化のプロセスを進めていることも、投資家心理を支えました。

金利動向や、ハイ・イールド債券市場への影響が大きい株式市場の動向によってセクター間でのパフォーマンスにばらつきはありましたが、めまぐるしく変わる消費者の嗜好への対応に加えて価格競争やオンラインサービスとの競争に迫られた小売セクターと、ドル高と原油価格の下落の影響を受けたエネルギー関連セクターを除き、総じて堅調でした。米国短期ハイ・イールド債券は債券投資の中核的な位置付けとして他の資産との分散効果を引き続きもたらしています。

<為替市場>

ドル円為替レートは円安ドル高となりました。2016年11月の米国大統領選挙後の市場参加者のリスク選好姿勢の強まりに加えて、トランプ氏の景気刺激策への思惑から米金利が大きく上昇し、2016年末に向けてドル円為替レートでの円安ドル高が進みました。2017年初以降は、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感、トランプ大統領の政策実行能力に対する不信感、シリアや北朝鮮などの地政学リスクなどが円高要因となる一方、米国の年内追加利上げ観測の高まりから日米金利差が拡大したことが、円安要因となりました。

第4期（2017年10月21日～2018年10月22日）

<米国ハイ・イールド債券市場>

当期は、市場変動率や原油相場の騰落を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。

当期は、減税や規制緩和の恩恵を受けた主要米国企業の好調な決算と業績見通しや、失業率の低下、高水準を維持している消費者信頼感など堅調な米国経済指標を背景に上昇する米国株式市場に牽引され、米国ハイ・イールド債券市場は上昇しました。堅調な米景気を背景に、F R Bはバランスシート縮小や利上げを実施するなど金融政策正常化のプロセスを進めましたが、予想の範囲内での利上げ幅にとどまりました。一方、新興国市場の地政学リスク、英国のEU離脱やイタリヤの財政政策をめぐる懸念、深刻化する米中貿易摩擦激化への警戒が投資家心理に悪影響を及ぼしたことがマイナス要因となりましたが、米国短期ハイ・イールド債券は、債券投資の中核的な位置付けとして他の資産との分散効果をもたらしました。

<為替市場>

ドル円為替レートはほぼ変わらずでした。当期前半は、北朝鮮や中東情勢をめぐる地政学リスクが意識されたほか、日銀による超長期債買い入れ減額が量的質的金融緩和の出口戦略ではとの思惑から国内金利が上昇したことや、米政権の保護主義的な通商政策による貿易摩擦激化に対する警戒感を背景に、一時1米ドル104円台まで円高が進みました。当期後半に入り、過度な地政学リスクへの懸念が後退したことをきっかけに、堅調な米国経済を背景に米長期金利が上昇し、日米金利差拡大を意識した円売りが優勢となったことから、前期末の水準の1米ドル112円台まで戻す展開となりました。

第5期 (2018年10月23日～2019年10月21日)

<米国ハイ・イールド債券市場>

当期は、市場変動率や原油相場の騰落を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。

当期初は、米中通商協議の先行き不透明感や中国をはじめとする世界的な景気減速懸念が意識され、米国株式市場が下落する中、株式市場との連動性が高い米国ハイ・イールド債券市場も下落しました。2019年に入ってから、米中通商協議の進展期待に加え、FRBのハト派への方向転換が投資家心理の改善につながり、米国ハイ・イールド債券が上昇に転じる局面もありましたが、5月に入ると米中の対立激化による投資家のリスク回避姿勢が強まる中、国債とのスプレッド（国債との利回り格差）が拡大し、下落しました。6月以降は、世界でマイナス利回りの債券が増加する中、FRBへの緩和期待と利下げの実施、予想を上回る企業決算、好調な米国経済指標、米中通商協議の進展期待などにより、投資家のリスク選好の動きが見られたことから、ハイ・イールド債券市場は大幅に上昇しました。

<為替市場>

ドル円為替レートは円高ドル安となりました。当期初は、米中関係悪化への警戒感や、中国をはじめとする世界景気の減速懸念の高まりのほか、米政府機関の一部閉鎖から投資家のリスク回避姿勢が強まる中、米長期金利低下に伴って日米金利差縮小が意識され、一時104円台まで円が急伸しました。当期後半に入り、米政府機関の予算枯渇による再閉鎖の回避に加え、世界景気への過度な減速懸念が後退したことや、米中通商協議の進展から111円台後半まで円安が進む局面もありましたが、米中対立の激化／長期化に加えて、英国の合意なきEU離脱への警戒や、根強い世界景気の減速懸念を背景に、FRBによる追加利下げ観測が高まる中、米長期金利低下に伴う日米金利差縮小を意識した円買いが優勢となり、円高が進みました。

第6期 (2019年10月22日～2020年10月20日)

<米国ハイ・イールド債券市場>

当期は、市場変動や原油相場の動向を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。

当期初は、米中通商協議の進展や、英国のEU離脱を巡る地政学的リスクが低下したことに加え、予想を上回る決算発表や、FRBによる金融緩和策に下支えされて、世界の経済成長に対する投資家心理が改善したことにより上昇しました。2020年に入り、米国株式市場が市場最高値を更新するなど、2月中旬までは引き続き底堅く推移しました。しかし、2月下旬以降は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大による景気後退懸念、およびOPEC（石油輸出国機構）とロシアの原油減産合意決裂によるエネルギー価格急落などを受けて、他のリスク資産同様に米国ハイ・イールド債券市場も大幅に下落しました。4～5月になると、新型コロナ新規感染者数の伸びが鈍化したほか、ワクチン／治療薬開発の進展期待や、FRBによる追加的な金融支援策等による投資家心理の改善から、株式市場とともに急反発しました。また、6月以降は、フォーリン・エンジェル（投資適格から投資不適格に格下げされた債券）が好調となったことや、米金利の

低下、利回りを求める投資家からの需要や債券の分散化による恩恵を受け、ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

<為替市場>

ドル円為替レートは円高ドル安となりました。当初は、米中対立再燃のほか、香港情勢や中東情勢が緊迫化したものの、米中通商協議を巡る第一段階合意に加え、堅調な米経済指標や企業業績を受けて112円台まで円安が進みました。2020年2月下旬以降、新型コロナの世界的な感染拡大を受けて、ヒトとモノの移動制限によって経済活動の停滞と企業業績の下振れへの警戒から投資家のリスク回避姿勢が急速に強まり、101円台まで円が急伸しました。ただ、主要中央銀行や各国政府による前例のない金融・財政政策が実施される中、5月以降は中国や欧米などで経済活動の動きが広がり、景気底入れを示す米経済指標、新型コロナ治療薬／ワクチンの早期開発期待が円安要因となる一方で、新型コロナ感染第2波への警戒に加え、ハイテク分野を巡る米中対立の激化やF R Bの低金利政策長期化に伴う日米金利差縮小が意識されたことが円高要因となりました。

第7期 (2020年10月21日～2021年9月17日)

<米国ハイ・イールド債券市場>

当期は、市場変動率や原油相場の騰落を始めとして、幾つかの要因が米国ハイ・イールド債券市場に影響を与えました。新型コロナウィルスの感染再拡大と行動規制を強化する動きが広がったものの、米大統領選／議会選を終えて米政治リスクが後退したことに加え、米追加経済対策への期待や、早期のワクチン普及を背景とする経済活動正常化への期待から、当期半ばにかけて上昇しました。その後も、変異種による感染再拡大への懸念や、資源価格の下落、アフガニスタンを巡る地政学リスクがスプレッド拡大要因となったものの、米国での大規模なインフラ投資計画やワクチン接種の加速による欧米景気の回復期待のほか、好調な企業業績や、F R Bによる低金利政策の継続方針を背景に米国株式市場が過去最高値圏で推移するなど、投資家のリスク選好姿勢を受けて、ハイ・イールド債券市場は上昇基調を維持しました。

<為替市場>

ドル円為替レートは円安ドル高となりました。当初は、国内での新型コロナ感染者数の増加が嫌気されたほか、英国のEU離脱をめぐる最終協議の進展や米追加経済対策成立への期待を背景に、主要通貨に対する米ドル売りが優勢となったことから、一時1ドル=103円台前半まで円高が進みました。しかし、米追加経済対策の成立や、新型コロナワクチン接種の進展による景気回復期待から、米長期金利が上昇すると、日米金利差拡大が意識され、当期半ばにかけて1ドル=110円台半ばまで円安が進みました。その後は、堅調な経済指標を背景に米景気回復期待が高まった一方で、F R Bによる金融緩和の長期化観測から米長期金利が低下したほか、変異株による新型コロナ感染再拡大に歯止めがかからないことや、アフガニスタンを巡る地政学リスクへの警戒が低リスク通貨とされる円買い材料となり、当期後半は110円を挟んだレンジ内での揉み合いが続きました。

当該投資信託のポートフォリオ

本ファンドの運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍外国投資信託証券(円建て)「アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)」への組み入れを高位に保つことで、主として米国企業が発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券(償還期限 概ね5年以下)に投資を行い、インカム・ゲインの獲得と信託財産の成長を目指して運用を行いました。

組入ファンドにおける当作成期の運用状況は以下の通りです。

<アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし) >

主に米国市場で取引されている、米国企業の発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券等に投資することで、インカム・ゲインの獲得と信託財産の成長を目指して運用を行いました。実質的な償還までの期間が概ね5年以下のハイ・イールド債券を中心に投資し、金利変動リスクと信用リスクの低減に重点を置いてポートフォリオを構築しました。2021年8月末時点での組入銘柄数は106銘柄、業種構成では36業種に分散されています。ポートフォリオの平均最低利回りは4.3%、平均修正デュレーションは1.8年、平均格付はB+となっています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債(2年)が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

本ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金(1万口当たり、税引前)

繰上償還のため該当事項はございません。

【為替ヘッジあり】
1万口当たりの費用明細（2020年10月21日から2021年9月17日まで）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	100	1.026	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,792円です。
(投信会社)	(49)	(0.500)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(49)	(0.500)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.025)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	18	0.181	(b) その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$
(監査費用)	(18)	(0.181)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	118	1.207	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.73%です。

経費率（①+②）	1.73%
①このファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.40%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

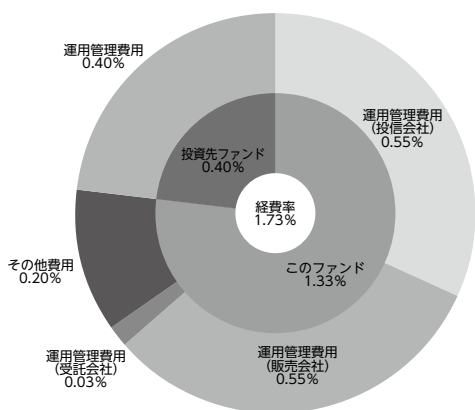
(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



■売買及び取引の状況 (2020年10月21日から2021年9月17日まで) 投資信託証券、投資証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
(ケイマン諸島)	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり)	□	千円	□	千円
		390	5,000	3,871	49,527

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2020年10月21日～2021年9月17日)

(1) 利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年10月21日～2021年9月17日)

該当事項はございません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況 (2020年10月21日～2021年9月17日)

該当事項はございません。

■組入資産の明細 (2021年9月17日現在)

2021年9月17日現在、有価証券等の組入れはございません。

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ	ァ	ン	ド	名	前	期	末
					□		数
(ケイマン諸島)							□
				アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり)			3,481
				合 計			3,481

(注) 単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

銘	柄	前	期	末
		□		数
	あおぞら・マネー・マザーファンド			千□ 100

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は100,290千口です。

■投資信託財産の構成

2021年9月17日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 34,574	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	34,574	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年9月17日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	34,574,789円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,574,789
(B) 負 債	198,015
未 払 収 益 分 配 金	-
未 払 解 約 金	-
未 払 信 託 報 酬	167,890
未 払 利 息	378
そ の 他 未 払 費 用	29,747
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	34,376,774
元 本	34,624,007
償 還 差 損 金	△ 247,233
(D) 受 益 権 総 口 数	34,624,007口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額(C/D)	9,928円59銭

(注1) 期首元本額44,866,539円、期中追加設定元本額9,656,417円、期中一部解約元本額19,898,949円。

(注2) 1口当たり純資産額は、0.992859円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は247,233円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■損益の状況

自2020年10月21日 至2021年9月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 3,519円
支 払 利 息	△ 3,519
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,876,373
売 買 益	2,584,550
売 買 損	△ 708,177
(C) 信 託 報 酬 等	△ 466,904
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,405,950
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,009,680
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 643,503
(配 当 等 相 当 額)	(287,408)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 930,911)
償 還 差 損 金(D+E+F)	△ 247,233

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

【為替ヘッジなし】 1万口当たりの費用明細（2020年10月21日から2021年9月17日まで）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	107	1.026	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,444円です。
(投信会社)	(52)	(0.500)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(52)	(0.500)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.025)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	19	0.180	(b) その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$
(監査費用)	(19)	(0.180)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	126	1.206	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.73%です。

経費率（①+②）	1.73%
①このファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.40%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

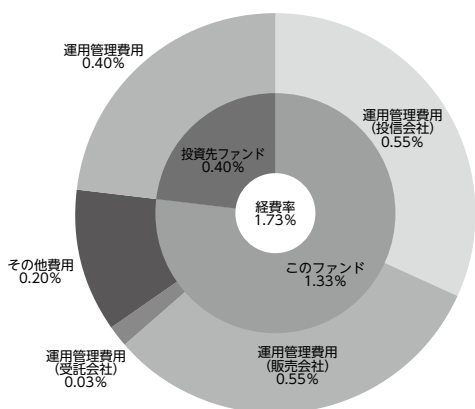
(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



■**売買及び取引の状況** (2020年10月21日から2021年9月17日まで)
投資信託証券、投資証券

銘	柄	名	買		付		売		付	
			口	数	金	額	口	数	金	額
外 ケ イ マ ン 諸 島			□		千	円	□		千	円
		アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デューレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジなし)	1,675		17,827		10,135		109,794	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■**利害関係人との取引状況等** (2020年10月21日～2021年9月17日)

(1) **利害関係人との取引状況**

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) **売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率**

当期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■**第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況** (2020年10月21日～2021年9月17日)

該当事項はございません。

■**委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況** (2020年10月21日～2021年9月17日)

該当事項はございません。

■**組入資産の明細** (2021年9月17日現在)

2021年9月17日現在、有価証券等の組入れはございません。

(1) **ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細**

フ	ア	ン	ド	名	前	期	末
					口		数
(ケイマン諸島)							□
				アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デューレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジなし)			8,459
合				計			8,459

(注) 単位未満は切捨て。

(2) **親投資信託残高**

銘	柄	前	期	末
		口		数
あおぞら・マネー・マザーファンド				千□ 100

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は100,290千口です。

■投資信託財産の構成

2021年9月17日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 70,894	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	70,894	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年9月17日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	70,894,229円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	70,894,229
(B) 負 債	455,047
未 払 収 益 分 配 金	-
未 払 信 託 報 酬	385,867
未 払 利 息	776
そ の 他 未 払 費 用	68,404
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	70,439,182
元 本	64,965,465
償 還 差 益 金	5,473,717
(D) 受 益 権 総 口 数	64,965,465口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C/D)	10,842円56銭

(注1) 期首元本額88,495,872円、期中追加設定元本額21,761,515円、期中一部解約元本額45,291,922円。

(注2) 1口当たり純資産額は、1.084256円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

■損益の状況

自2020年10月21日 至2021年9月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,019,369円
受 取 配 当 金	3,025,675
支 払 利 息	△ 6,306
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,966,512
売 買 益	4,485,151
売 買 損	△ 518,639
(C) 信 託 報 酬 等	△1,014,417
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	5,971,464
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	207,815
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 705,562
(配 当 等 相 当 額)	(3,518,775)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△4,224,337)
償 還 差 益 金(D+E+F)	5,473,717

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

【為替ヘッジあり】

信託期間	投資信託契約締結日	2014年10月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月17日			資産総額	34,574,789円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	198,015円	
受益権口数	57,907,693口	34,624,007口	△23,283,686口	純資産総額	34,376,774円	
元本額	57,907,693円	34,624,007円	△23,283,686円	受益権口数	34,624,007口	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	117,580,597円	116,101,342円	9,874円	100円	1.0000%	
第2期	106,799,668	107,191,893	10,037	100	1.0000	
第3期	65,685,448	65,942,862	10,039	100	1.0000	
第4期	60,303,745	58,845,849	9,758	100	1.0000	
第5期	54,347,359	51,998,510	9,568	100	1.0000	
第6期	44,866,539	42,267,458	9,421	100	1.0000	

【為替ヘッジなし】

信託期間	投資信託契約締結日	2014年10月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月17日			資産総額	70,894,229円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	455,047円	
受益権口数	189,095,588口	64,965,465口	△124,130,123口	純資産総額	70,439,182円	
元本額	189,095,588円	64,965,465円	△124,130,123円	受益権口数	64,965,465口	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	198,914,767円	205,391,442円	10,326円	200円	2.0000%	
第2期	141,467,479	131,480,911	9,294	50	0.5000	
第3期	128,722,310	131,827,702	10,241	200	2.0000	
第4期	96,693,748	99,191,074	10,258	50	0.5000	
第5期	102,161,303	102,810,776	10,064	50	0.5000	
第6期	88,495,872	87,239,067	9,858	50	0.5000	

■償還金のお知らせ

【為替ヘッジあり】

1 万 口 当 た り 償 還 金 (税 込 み)	9,928円59銭
---------------------------	-----------

【為替ヘッジなし】

1 万 口 当 た り 償 還 金 (税 込 み)	10,842円56銭
---------------------------	------------

お知らせ

繰上償還について

本ファンドは、2014年10月31日に設定され、運用方針に基づきインカムゲインの獲得と信託財産の成長を図ることを目的として運用行って参りましたが、信託約款の繰上償還規定の「受益権の口数が10億口を下回る」状態が継続しており、今後も受益権口数の増加が見込み難く、効率的な運用および商品性の維持が懸念されることから、繰上償還することが受益者の皆さまにとって有利であるとの判断から、繰上償還の手続きを実施させていただきました。

法令および信託約款の規定に従い、2021年8月26日に書面決議を行い、受益者の皆さまの賛成多数により可決されたため、2021年9月17日をもって繰上償還いたしました。

これまでの皆さまのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドをご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

<参考情報>

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

■指定投資信託証券の概要

ファンド名	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)
ファンド形態	ケイマン籍外国投資信託受益証券 (円建て)
投資目的	主に米国市場で取引されているハイ・イールド債券等に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の成長を目指します。
主な投資対象	米国企業の発行する米ドル建ての短期ハイ・イールド債券 (償還期限概ね5年以下)
主な投資制限	①株式への投資は、株式への転換条項の付いた債券から転換された株式への投資に限ります。 ②投資信託証券への投資は行いません。 ③資金借入額は、借入れ指図を行う日における投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ④バンク・ローンへの投資割合は、投資信託財産の純資産総額の20%以内とします。 ⑤デリバティブは使用しません。 ⑥空売りは行いません。
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLC
決算日	毎年3月31日

■損益計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

(米ドル)

運用収益	
受取配当金	—
預金利息	81,430
実現損益および評価損益の増減額	(7,755,253)
為替差損益	3,591
その他収益	3,058
	<hr/>
収益計	(7,667,174)
	<hr/>
費用	
監査費用	(30,988)
信託報酬	(216,903)
運用報酬	(787,449)
事務管理費用	(48,680)
諸経費	(7,604)
	<hr/>
運営費用合計	(1,091,624)
	<hr/>
税引前損益	(8,758,798)
	<hr/>
源泉税	—
	<hr/>
分配金支払前損益	(8,758,798)
	<hr/>
分配金	(2,290,493)
	<hr/>
当期包括利益	(11,049,291)

(注1) () 内の金額はマイナスの金額です。

(注2) 上記内容は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンドのAnnual Reportから抜粋し、委託会社が翻訳したものです。

■保有有価証券明細 (2020年3月31日現在)

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・トラスト アリアンツ・ショート・デュレーション・ハイ・イールド・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

銘柄名称	額面	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	比率	国名
(ハイ・イールド債券)						
REALOGY GROUP/CO-ISSUER	5,000,000	5.250%	2021/12/1	4,683,750.00	2.63%	United States
CVR ENERGY INC	6,000,000	5.250%	2025/2/15	4,710,000.00	2.63%	United States
T-MOBILE USA INC	4,500,000	6.500%	2024/1/15	4,601,114.99	2.57%	United States
BAUSCH HEALTH COS INC	4,500,000	7.000%	2024/3/15	4,640,647.50	2.57%	United States
CONNECT FINCO SARL/CONNE	5,000,000	6.750%	2026/10/1	4,149,999.99	2.38%	United Kingdom
DELL INT LLC / EMC CORP	4,000,000	7.125%	2024/6/15	4,145,000.01	2.33%	United States
PENSKE AUTO GROUP INC	4,315,000	5.750%	2022/10/1	4,023,646.88	2.29%	United States
PBF HOLDING CO LLC	5,550,000	7.250%	2025/6/15	3,754,880.26	2.14%	United States
LAMAR MEDIA CORP	3,500,000	5.000%	2023/5/1	3,491,145.00	1.97%	United States
FLY LEASING LTD	3,461,000	6.375%	2021/10/15	3,324,723.12	1.89%	Ireland
TARGA RESOURCES PARTNERS	3,644,000	5.250%	2023/5/1	3,193,073.21	1.81%	United States
APX GROUP INC	3,350,000	8.500%	2024/11/1	3,086,204.24	1.77%	United States
DISH DBS CORP	3,104,000	5.125%	2020/5/1	3,090,978.73	1.74%	United States
NIELSEN CO LUX SARL/THE	3,020,000	5.500%	2021/10/1	2,979,984.99	1.69%	Luxembourg
IRON MOUNTAIN INC	3,000,000	6.000%	2023/8/15	3,033,765.00	1.69%	United States
SABINE PASS LIQUEFACTION	3,000,000	5.625%	2021/2/1	2,966,430.00	1.65%	United States
ESH HOSPITALITY INC	3,100,000	5.250%	2025/5/1	2,623,390.50	1.48%	United States
CNH INDUSTRIAL CAP LLC	2,650,000	4.375%	2022/4/5	2,592,287.77	1.46%	United States
GLOBAL AIR LEASE CO LTD	4,000,000	6.500%	2024/9/15	2,606,000.00	1.44%	Cayman Island
PENSKE TRUCK LEASING/PTL	2,500,000	2.700%	2023/3/14	2,479,900.00	1.37%	United States
AMC NETWORKS INC	2,500,000	5.000%	2024/4/1	2,412,500.01	1.37%	United States
CENTRAL GARDEN & PET CO	2,500,000	6.125%	2023/11/15	2,402,862.50	1.36%	United States
JOHN DEERE CAPITAL CORP	2,500,000	1.479%	2022/9/8	2,387,920.75	1.32%	United States
PULTEGROUP INC	2,375,000	4.250%	2021/3/1	2,374,643.75	1.31%	United States
STARWOOD PROPERTY TRUST	2,500,000	3.625%	2021/2/1	2,359,500.01	1.31%	United States
AMERIGAS PART/FIN CORP	2,500,000	5.500%	2025/5/20	2,318,675.00	1.31%	United States
APX GROUP INC	2,338,000	7.875%	2022/12/1	2,238,589.40	1.27%	United States
LPL HOLDINGS INC	2,250,000	5.750%	2025/9/15	2,176,807.50	1.20%	United States
WOLVERINE ESCROW LLC	2,500,000	8.500%	2024/11/15	2,009,362.50	1.15%	United States
CHENIERE ENERGY PARTNERS	2,000,000	5.250%	2025/10/1	1,874,939.99	1.06%	United States
BANIJAY ENTERTAINMENT	2,000,000	5.375%	2025/3/1	1,861,999.99	1.04%	France
EG GLOBAL FINANCE PLC	2,000,000	8.500%	2025/10/30	1,792,510.00	1.03%	United Kingdom
KGA ESCROW LLC	2,000,000	7.500%	2023/8/15	1,837,489.99	1.02%	United States
NEWMARK GROUP INC	1,500,000	6.125%	2023/11/15	1,528,360.14	0.86%	United States
NXP BV/NXP FUNDING LLC	1,500,000	4.125%	2021/6/1	1,514,896.34	0.85%	Netherland

銘柄名称	額面	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	比率	国名
T-MOBILE USA INC	1,500,000	6.000%	2023/3/1	1,517,647.50	0.84%	United States
NCR CORP	1,500,000	6.375%	2023/12/15	1,490,617.50	0.84%	United States
PARTY CITY HOLDINGS INC	6,100,000	6.125%	2023/8/15	1,464,000.00	0.83%	United States
ALLISON TRANSMISSION INC	1,500,000	5.000%	2024/10/1	1,466,205.00	0.83%	United States
AES CORP/THE	1,500,000	4.000%	2021/3/15	1,482,375.00	0.82%	United States
INTERNATIONAL GAME TECH	1,500,000	6.250%	2022/2/15	1,387,275.00	0.77%	United States
LSB INDUSTRIES	1,500,000	9.625%	2023/5/1	1,258,117.50	0.73%	United States
REALOGY GROUP/CO-ISSUER	1,500,000	4.875%	2023/6/1	1,271,250.00	0.71%	United States
AMC NETWORKS INC	1,200,000	4.750%	2022/12/15	1,170,047.99	0.65%	United States
OCI NV	1,250,000	5.250%	2024/11/1	1,093,749.99	0.62%	Netherland
TARGA RESOURCES PARTNERS	1,250,000	6.750%	2024/3/15	1,109,337.50	0.61%	United States
UNIVISION COMMUNICATIONS	1,133,000	6.750%	2022/9/15	1,097,237.99	0.61%	United States
FIFTH THIRD BANCORP	1,000,000	4.300%	2024/1/16	1,053,723.20	0.59%	United States
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	1,000,000	5.875%	2024/4/1	1,028,755.00	0.58%	United States
HUGHES SATELLITE SYSTEMS	1,000,000	7.625%	2021/6/15	1,025,460.00	0.58%	United States
CROWN AMER/CAP CORP IV	1,000,000	4.500%	2023/1/15	1,031,480.00	0.57%	United States
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	1,000,000	5.125%	2023/5/1	1,016,255.00	0.57%	United States
SIRIUS XM RADIO INC	1,000,000	4.625%	2024/7/15	1,021,185.00	0.57%	United States
CALATLANTIC GROUP INC	1,000,000	6.625%	2020/5/1	1,001,250.00	0.57%	United States
FRESENIUS US FINANCE II	1,000,000	4.250%	2021/2/1	1,016,744.70	0.56%	United States
VISTRA ENERGY CORP	992,000	5.875%	2023/6/1	999,783.43	0.56%	United States
DELL INT LLC / EMC CORP	1,000,000	5.875%	2021/6/15	1,000,000.00	0.56%	United States
COLFAX CORP	1,000,000	6.000%	2024/2/15	1,001,255.00	0.56%	United States
STERICYCLE INC	1,000,000	5.375%	2024/7/15	997,500.00	0.56%	United States
GENERAL MOTORS FINL CO	1,000,000	2.778%	2020/4/13	999,788.10	0.55%	United States
CLOUD PEAK ENRGY RES/FIN	1,521,974	12.000%	2025/5/1	951,233.75	0.55%	United States
REYNOLDS GRP ISS/REYNOLD	1,000,000	5.331%	2021/7/15	981,750.00	0.55%	United States
XPO LOGISTICS INC	1,000,000	6.750%	2024/8/15	984,055.00	0.55%	United States
SUNOCO LP/FINANCE CORP	1,000,000	4.875%	2023/1/15	974,414.99	0.54%	United States
JOHN DEERE CAPITAL CORP	1,000,000	1.024%	2021/3/12	983,318.49	0.54%	United States
LEVEL 3 FINANCING INC	924,000	5.375%	2022/8/15	929,312.99	0.52%	United States
KENNEDY-WILSON INC	1,000,000	5.875%	2024/4/1	902,170.00	0.51%	United States
PARK AEROSPACE HOLDINGS	1,000,000	5.250%	2022/8/15	910,040.00	0.51%	Ireland
CLEAR CHANNEL WORLDWIDE	988,000	9.250%	2024/2/15	855,859.94	0.48%	United States
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	875,000	5.250%	2022/9/30	864,360.00	0.48%	United States
WOLVERINE ESCROW LLC	1,000,000	9.000%	2026/11/15	818,005.00	0.47%	United States
CVR PARTNERS/CVR NITROGE	900,000	9.250%	2023/6/15	727,159.50	0.41%	United States
AES CORP/THE	750,000	4.500%	2023/3/15	739,691.25	0.41%	United States
WYNN LAS VEGAS LLC/CORP	750,000	5.500%	2025/3/1	703,102.50	0.39%	United States
ALLIANCE DATA SYSTEMS CO	850,000	4.750%	2024/12/15	646,259.75	0.36%	United States

銘柄名称	額面	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	比率	国名
LOUISIANA-PACIFIC CORP	750,000	4.875%	2024/9/15	653,433.75	0.36%	United States
PBF LOGISTICS LP/FINANCE	1,000,000	6.875%	2023/5/15	623,540.01	0.36%	United States
NAVAJO TRANSITIONAL	913,184	9.000%	2024/10/24	591,286.69	0.33%	United States
TRI POINTE GROUP INC	600,000	4.875%	2021/7/1	562,530.00	0.31%	United States
EG GLOBAL FINANCE PLC	630,000	6.750%	2025/2/7	520,540.64	0.30%	United Kingdom
GROUP 1 AUTOMOTIVE INC	500,000	5.000%	2022/6/1	463,739.50	0.26%	United States
1011778 BC / NEW RED FIN	450,000	4.250%	2024/5/15	451,685.24	0.25%	Canada
TRIUMPH GROUP INC	500,000	6.250%	2024/9/15	448,782.50	0.25%	United States
GAMESTOP CORP	553,000	6.750%	2021/3/15	396,777.51	0.22%	United States
CREDIT ACCEPTANC	400,000	5.125%	2024/12/31	366,999.99	0.21%	United States
BERRY GLOBAL INC	92,000	6.000%	2022/10/15	91,683.89	0.05%	United States
CLOUD PEAK ENERGY INC	6,656	0.051%	-	0.07	0.00%	United States
小計				148,410,753.47	83.38%	
(バンク・ローン)						
PETSMART INC TL	7,147,656	5.000%	2022/3/11	6,873,400.64	3.80%	United States
ASURION LLC TL	5,996,354	3.989%	2023/11/3	5,786,481.86	3.19%	United States
ASURION LLC TL	5,000,000	7.489%	2025/8/4	4,634,375.00	2.56%	United States
APX GROUP INC TL B	1,975,000	6.704%	2025/12/31	1,643,881.38	0.92%	United States
WHATABRANDS LLC TL B	995,006	3.766%	2026/8/3	834,044.09	0.46%	United States
BANIJAY GROUP US HOLDING TL B	350,000	4.743%	2025/3/1	315,000.00	0.17%	France
小計				20,087,182.98	11.10%	
合計				168,497,936.45	94.48%	

(注1) 比率は組入れファンドの資産総額に対する割合です。(未取利息を含む)

(注2) 国は各銘柄の発行体の所在国を示しています。(投資顧問会社による定義)

あおぞら・マネー・マザーファンド

第7期

決算日 2021年3月15日

(計算期間：2020年3月17日～2021年3月15日)

「あおぞら・マネー・マザーファンド」は、2021年3月15日に第7期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、本マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

ファンド名	あおぞら・マネー・マザーファンド
ファンド形態	親投資信託
投資目的	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ②投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
委託会社	あおぞら投信株式会社
決算日	毎年3月15日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
第3期 (2017年3月15日)	円 9,992	% △0.1		% -	百万円 100
第4期 (2018年3月15日)	9,982	△0.1		-	100
第5期 (2019年3月15日)	9,972	△0.1		-	100
第6期 (2020年3月16日)	9,962	△0.1		-	99
第7期 (2021年3月15日)	9,952	△0.1		-	99

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率
(期 首) 2020年3月16日	円 9,962	% -		% -
3月末	9,962	0.0		-
4月末	9,961	△0.0		-
5月末	9,960	△0.0		-
6月末	9,959	△0.0		-
7月末	9,959	△0.0		-
8月末	9,958	△0.0		-
9月末	9,957	△0.1		-
10月末	9,956	△0.1		-
11月末	9,955	△0.1		-
12月末	9,954	△0.1		-
2021年1月末	9,954	△0.1		-
2月末	9,953	△0.1		-
(期 末) 2021年3月15日	9,952	△0.1		-

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過 (2020年3月17日～2021年3月15日)

基準価額の推移 (2020年3月17日～2021年3月15日)



基準価額の主な変動要因

本マザーファンドの基準価額は、当期末において9,952円になりました。期中を通じて日銀のマイナス金利政策が継続し、短期金融市場での利回りがマイナスで推移したことから、基準価額が下落しました。

投資環境

2016年1月29日の日銀金融政策決定会合においてマイナス金利を導入したことから、無担保コール翌日物が-0.04%前後の水準で推移すると同時に、国庫短期証券(3ヵ月物)の利回りも-0.40%~-0.05%で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債(2年)が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2020年3月17日から2021年3月15日まで)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 0	% 0.000	(a) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 期中の平均基準価額は9,957円です。 金銭信託にかかる手数料
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年3月17日から2021年3月15日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期における売買委託手数料の支払いはありません。

■ 組入資産の明細 (2021年3月15日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成

2021年3月15日現在

項 目	当 期		末	
	評 価	額	比	率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円		%
		99,813		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		99,813		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年3月15日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,813,180円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	99,813,180
(B) 負 債	737
未 払 解 約 金	464
未 払 利 息	273
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	99,812,443
元 本	100,290,627
次 期 繰 越 損 益 金	△ 478,184
(D) 受 益 権 総 口 数	100,290,627口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,952円

(注1) 第7期首元本額は100,291,649円、期中追加設定元本額は0.0円、期中一部解約元本額は1,022円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9952円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は478,184円です。

(注4) 期末における元本の内訳

あおぞら・マネーファンド (適格機関投資家専用)	99,990,636円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	100,000円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	100,000円
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	99,991円

※本マザーファンドは監査対象ではありません。

■損益の状況

自2020年3月17日 至2021年3月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 99,149円
支 払 利 息	△ 99,149
(B) 信 託 報 酬 等	△ 300
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△ 99,449
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△378,741
(E) 解 約 差 損 益 金	6
(F) 計 (C+D+E)	△478,184
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△478,184

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。